

## 県北保健福祉事務所の可搬型モニタリングポストの 測定値が上昇傾向にある要因について(中間報告)

平成24年12月28日  
福島県災害対策本部原子力班  
モニタリングチーム

県北保健福祉事務所の可搬型モニタリングポストの測定値が9月以降上昇傾向を示しているため、この変動要因について検討しておりますが、測定器(サーベイメータ)指示値の気温による変動に加え、可搬型モニタリングポスト内のAD変換器(※1)による変動も一因と考えられたため、12月26日、AD変換器を交換するとともに、測定器周辺の温度変化を極力抑制するため、ヒーターを設置しました。

また、これらの作業により測定環境が変化したため、補正式(※2)の更新を行った結果、26日17時前後で測定値が毎時0.2マイクロシーベルト減少しております。

引き続き、県北保健福祉事務所の可搬型モニタリングポストの測定値の変動要因について検討を行い、測定値の信頼性確保に努めてまいります。

### ※1 AD変換器

サーベイメータのアナログ信号をパソコンに取り込めるようデジタル信号に変換する機器

### ※2 補正式

可搬型モニタリングポスト内の測定器の指示値をそのモニタリングポスト外の環境で測定した場合の値に換算する式

### (参考) 可搬型モニタリングポストの構造

可搬型モニタリングポストは、測定器、AD変換器、パソコン、通信装置から構成されています。

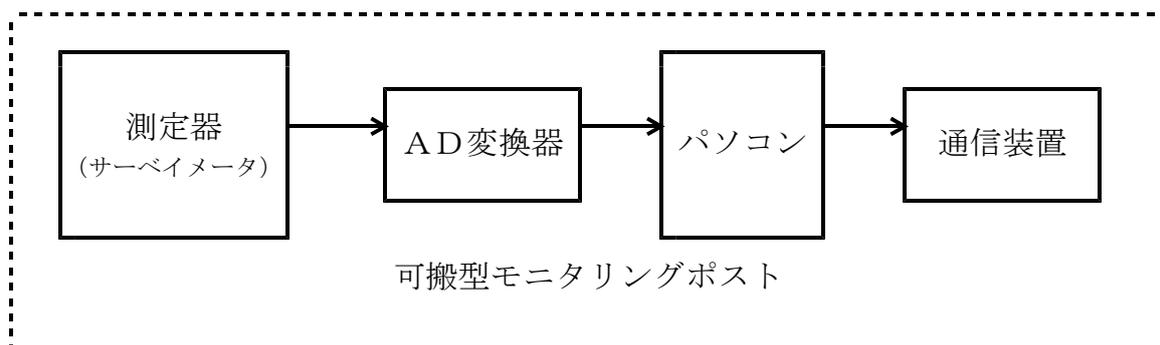


図1 可搬型モニタリングポストの概要



図2 県北保健福祉事務所に設置されている可搬型モニタリングポスト